

教職英語（教科に関する科目）についての履修上の注意

下記 1～4 の科目（授業時間割 p. 101, 102 に掲載）については、履修上の条件がありますので、ご注意ください。

2016 年度以降入学者：

- | | |
|---|-------------|
| 1. 314001 : 英語教育学概論 A (英語学 1) : 教職音声学 1 | 担当教員 : 吉富朝子 |
| 2. 314002 : 英語教育学概論 A (英語学 1) : 教職音声学 1 | 担当教員 : 内田洋子 |
| 3. 314004 : 英語教育学概論 B (英語学 1) : 教職音声学 2 | 担当教員 : 吉富朝子 |
| 4. 314005 : 英語教育学概論 B (英語学 1) : 教職音声学 2 | 担当教員 : 内田洋子 |
-

2015 年度以前入学者：

- | | |
|---|-------------|
| 1. 214301G : グローバルコミュニケーション研究入門 B (英語学 1) : 教職音声学 1 | 担当教員 : 吉富朝子 |
| 2. 214302G : グローバルコミュニケーション研究入門 B (英語学 1) : 教職音声学 1 | 担当教員 : 内田洋子 |
| 3. 314301G : 英語教育学概論 A (英語学 1) : 教職音声学 2 | 担当教員 : 吉富朝子 |
| 4. 314302G : 英語教育学概論 A (英語学 1) : 教職音声学 2 | 担当教員 : 内田洋子 |
-

履修上の条件（シラバスにも同様の記載があります）：

- 同一シラバス・同一テキストで 2 名の教員が担当しているため、原則として、ひとりの教員の春学期と秋学期の授業を継続して受講すること（上記 1 と 3 もしくは 2 と 4 の組み合わせのいずれか）が望ましいです。
- 授業内容としては通年科目であり、秋学期の授業は、以前に春学期の授業を受講済みであることが前提であるため、原則として、秋学期の科目のみを履修することはできません。
- 教職音声学を 2 単位分だけ学修したい場合には、春学期の科目を履修してください。
- 特別な事情がある場合には、担当教員に相談してください。